

社会福祉法人長良福祉会  
令和4年度事業報告

令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日

目次

法人事業報告	．．．．．	2頁
あじさいの家事業報告	．．．．．	12頁
第二あじさいの家事業報告	．．．．．	19頁
あじさい相談センター事業報告	．．．．．	25頁
長良ひまわり社事業報告	．．．．．	27頁
長良ひまわりゆっくり宿事業報告	．．．．．	35頁
長良ひまわりのんびりホーム事業報告	．．．．．	37頁
長良ひまわりやすらぎホーム事業報告	．．．．．	40頁
アンダンテ事業報告	．．．．．	42頁
オレンジホーム事業報告	．．．．．	48頁
アンダンテ日中一時支援“ハミング”事業報告	．．．．．	50頁

社会福祉法人長良福祉会  
令和4年度事業報告

【概説】

社会福祉法人を創立して19年6か月、社会福祉法人長良福祉会と名称を改めて15年が経過しました。前身である「長良ひまわり作業所」が小規模作業所として認可されてからは32年、「あじさいの家」が小規模訓練所として認可されてからは26年6か月、「アンダンテ」が長良福祉会に加わってから4年が経過しました社会福祉法人設立の精神や前身である小規模作業所・小規模訓練所開設時の目的、及び合併等の経緯の承継を行うとともに、必要とされる障害福祉サービスの提供等を行い、新たな発展に向けて法人全体として取り組みました。

障害のあるなしにかかわらず「ともに生きる」ことを目指し、法人の全職員が障害福祉サービスの担い手としての“自覚”と“誇り”と“専門的技術”でもって支援に専念することが必要不可欠です。専門性を習得する研修とともに倫理面における研修も行いました。

令和4年度も2・3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に明け暮れた年でした。事業所の一時閉鎖という緊急事態は起こりませんでした。利用者とその家族、及び、職員それぞれがマスク着用、手洗い・消毒、人ごみの中への外出を控えるなどの節制と我慢の賜物により大事に至ったことはありませんでした。

経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上

経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上等の改革を進める社会福祉法人制度改革が平成29年4月1日から施行されています。

経営組織のガバナンスでは、理事会は5回開催、評議員会は3回開催しました。

事業運営の透明性の向上等では、平成28年度以降の事業に係る現況報告、会計計算書類を独立行政法人福祉医療機構が運営するサイト「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」において、定款や財産目録、役員報酬基準等は当法人ホームページにて公開しています。「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」は平成28年度の事業にかかる諸報告から始まっています。

また、同じく独立行政法人福祉医療機構が運営するサイト「障害福祉サービス等情報検索」において、従業者数やその保有する資格、利用料、施設のハード・ソフト面の詳細(例えば、消火器の設置や防犯システムの有無、第三者評価受審の有無等)等々、事細かに公開しています。「障害福祉サービス等情報検索」は平成30年度から始まったものです。

上記のサイトに当法人及び各事業所の情報を提供するとともに、法人のホームページにも各年度事業報告、事業計画を掲載することにより事業運営の透明性を図っています。

#### 虐待防止・身体拘束等適正化

入所施設等における虐待事例は後を絶ちません。よって、事業所に虐待防止委員会や身体拘束適正化推進を図るための委員会を設置することや研修実施等が令和4年4月から義務化されました。

当法人は大きく3つの事業グループの合併により成立しているため、それぞれの成立経緯による相違があります。職員が職務遂行にあたり拠りどころとする倫理綱領を令和3年度に新たに定め、上記の委員会設置規則を整備し、より一層の防止、適正化に努めています。

#### 地域における公益的な取組

社会福祉法人の使命として必要な障害福祉サービスの提供は当然のことながら、社会福祉法人としてより一層、社会貢献・地域福祉の向上に目を向け、今後もより地域の方々から支持される、地域に根づいた事業を展開していかねばなりません。

平成27年度から「オレンジカフェ」を毎月1回開催しています。当初は「地域包括支援センター長良」の支援のもと事業開始したのですが、事業の独り立ちを目指しての支援ですので、独り立ちした事業として理学療法士をはじめ介護支援専門員、読み聞かせやミュージシャンなど皆さんの協力をいただき、第3木曜日に事業展開をしています。ただし、コロナ禍により休止しています。

他の木曜日には「健康体操」教室を開いています。地域の方々の参加は、障害のある方との触れ合いの機会を多くし障害者理解にもつながると思料します。この教室は感染防止に努めながら開催していますが、十分な間隔をとるため新規受け入れが困難な状態です。

さらに、各事業所において感染防止策を工夫しながら祭りやバザーを開催することにより、地域との交流を深めています。

上記のような取り組みは、「施設機能の地域開放」という国の補助事業制度として平成12年の社会福祉基礎構造改革以前から制度化されていたものです。平成29年の社会福祉法人制度改革以降は、「地域における公益的な取組」として「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金を、福祉サービスを積極的に提供するよう努めなければならない。」と社会福祉法人に努力義務が課せられ、独自の事業展開が求められています。

令和3年11月6日(土)から長良ひまわり社別館において地域食堂として「えがお

食堂」を開設しています。毎週土曜日に 60 食から 80 食に近い食事の提供です。会場で皆さん顔を揃えて「いただきます」と行きたいのですが、このご時世、持ち帰りの弁当の形をとっています。長良ひまわり別館は、平成 18 年 4 月に現在の建物に移転するまで平成 7 年 3 月から 11 年近く活動していた場所です。建物のオーナーであり長良ひまわり社の創業者である神戸英子理事と新たに使用貸借契約を締結し、長良福祉会として必要な施設設備を更新したうえで、地域食堂の会場として提供しました。単なる会場貸ではなく、神戸理事が運営の一連のプロセスに中心となって関与するものですので、国が示す「社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進について」（平成 30 年 1 月 23 日社援基発 0123 第 1 号、厚生労働省社会・援護局福祉基盤整備課長通知）の基準を満たすものです。

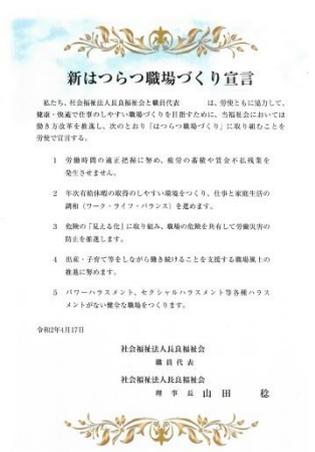
調理を担うボランティアさんの交通費や食材購入、持ち帰り弁当容器購入費用、光熱水費等として毎月 10 万円を負担しています。

弁当を取りに見える方は、単身高齢男性や高齢夫婦のみの世帯、子育て世帯等様々ですが、食事を作る手段に不安や手間に欠ける方々が多いようです。配達する余裕までないのですが、ある時に弁当を取りに来ない人の自宅を弁当をもって尋ねたところ、玄関先で動けず蹲っておられたということがありました。地域福祉の地道な活動として「食の提供」と「確認・見守り」が必要なことを痛感する次第です。多くの子ども食堂が月 1 回や隔週開催、食事提供数も 25 食程度であることと比べると開催回数も提供数もかなり大きいものです。

また、利用実績はありませんが、AEDをあじさいの家、第二あじさいの家、長良ひまわり社に配備しAED備え付けのステッカーを出入り口に掲示して、いざという時に備えています。

## 労務・福利厚生

令和 2 年 5 月 14 日に岐阜労働局「新はつらつ職場づくり宣言事業所」の登録を受けました。宣言日 令和 2 年 4 月 17 日、登録番号 第 658 番。6 月 25 日



令和2年11月27日に全国健康保険協会（協会けんぽ）岐阜支部「ぎふ健康経営認定事業所」の認定を受けました。

今後も、職員がはつらつと働きやすい職場環境を整え、職員の健康を経営の重要な資源と捉え健康増進に積極的に取り組んでいきます。

健康保険、年金保険、雇用保険、労働災害保険の各加入、労働基準法に定められる36協定締結等、法が要請する事項は当然のことですが、法人独自の職員福利厚生の上も図っています。

#### 特別休暇制度

誕生日休暇（1日、有給）

裁判員制度（必要日数、無給）

ボランティア休暇（1日、無給）

リフレッシュ休暇（1日、無給）

犯罪被害者休暇（1日、無給）

#### ソウエルクラブ加入

ソウエルクラブ（福利厚生センター）は全国唯一の、社会福祉事業従事者の福利厚生増進を目的として平成6年に設立された厚生労働大臣認可社会福祉法人です。永年勤続記念品贈呈や各種割引、施設利用優待サービスなどがあり、会費全額を各事業所で負担しています。

### 表 彰

岐阜県社会福祉協議会長表彰（役員10年以上）

白木善久様 評議員

岐阜市社会福祉協議会長表彰（役員8年以上、職員10年以上）

谷口省語様 監事

石井裕子様 あじさいの家

楠崎知洋様 長良ひまわりのんびりホーム

【展開する事業】（令和5年3月末時点）

長良ひまわりゆっくり宿 単独型短期入所 定員2名 職員3名（内、1名兼務）	平成18年8月1日開設
長良ひまわり社 就労継続支援B型 定員20名・現員20名（年度当初と同じ） 職員9名（内、1名兼務）（年度当初と同じ）	平成19年4月1日開設
あじさいの家 生活介護 定員20名・現員21名（年度当初22名） 職員25名（内、2名兼務）（年度内退職あり）	平成19年4月1日開設
長良ひまわりのんびりホーム 共同生活援助 定員5名・現員5名（年度当初と同じ） 職員5名（内、1名兼務）	平成25年5月1日開設
あじさい相談センター 計画相談支援・障害児相談支援 利用者38名（年度当初と同じ） 職員2名（内、1名兼務）	平成26年4月1日開設
長良ひまわりやすらぎホーム 共同生活援助 定員5名・現員5名（年度当初と同じ） 職員7名（内、1名兼務）	平成29年4月1日開設
第二あじさいの家 生活介護 定員20名・現員15名（年度当初15名） 職員14名（内、2名兼務）（年度当初13名）	平成31年3月1日開設
アンダンテ 生活介護 定員20名・現員11名（年度当初8名） 職員18名（内、1名兼務）（年度当初17名 内1名兼務）	平成31年4月1日開設
オレンジホーム 共同生活援助 定員5名・現員5名（3月から定員1名増） 職員13名（年度当初9名）	令和2年4月1日開設
アンダンテ日中一時支援 ハミング 定員6名・現員5名 職員4名（兼務）	令和5年3月1日開設

## 【 理事会 】

### 第1回

6月8日(水) 午前11時57分～午後1時50分

長良ひまわり社 喫茶ホール

理事6名出席、監事3名出席

#### 議題

- 第1号議案 令和3年度事業報告について
- 第2号議案 令和3年度決算報告について
- 第3号議案 令和4年度第1次補正予算について
- 第4号議案 社会福祉法人長良福社会就業規則(常勤)の一部改正について
- 第5号議案 社会福祉法人長良福社会就業規則(非常勤)の一部改正について
- 第6号議案 社会福祉法人長良福社会給与規程(常勤)の一部改正について
- 第7号議案 社会福祉法人長良福社会給与規程(非常勤)の一部改正について
- 第8号議案 社会福祉法人長良福社会個人情報保護規程の制定について
- 第9号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築地に係る拡張(隣地買収)用地の取得について
- 第10号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新工事請負契約に係る指名競争入札の執行について
- 第11号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築工事に係る独立行政法人福祉医療機構への融資申込み及び担保提供について
- 第12号議案 令和3年度最終のものに関する定時評議員会の招集について

#### 報告

- 報第1号 評議員神谷満氏の辞任について

### 第2回

7月22日(金) 午前10時15分～午前10時55分

岐阜県福祉友愛プール 2階 会議室

理事6名出席、監事3名出席

#### 議題

- 第13号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築工事請負契約の締結について
- 第14号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築工事監理業務委託契約の締結について
- 第15号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築工事費用に係る独立行政法人福祉医療機構への融資申込みに関して返済期間の変更及び保証人不要制度を採用することの承認について
- 第16号議案 社会福祉法人長良福社会給与規程(常勤)の一部改正について
- 第17号議案 社会福祉法人長良福社会給与規程(非常勤)の一部改正について
- 第18号議案 社会福祉法人長良福社会自転車通勤規程の制定について

## 報告

報第2号 令和4年4月から6月までの理事長業務執行状況報告

### 第3回

12月14日(水) 午前10時06分～午前11時22分

長良ひまわり社 喫茶ホール

理事6名出席、監事2名出席

#### 議題

第19号議案 社会福祉法人長良福社会給与規程(常勤)の一部改正について

第20号議案 社会福祉法人長良福社会給与規程(非常勤)の一部改正について

第21号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築工事費用に係る独立行政法人  
福祉医療機構福祉貸付資金契約に関して敷地及び建物を担保物件と  
することの承認について

第22号議案 生活介護事業所「アンダンテ」の移転開設について

第23号議案 共同生活援助事業所「オレンジホーム」の定員変更について

第24号議案 適格請求書発行事業者登録申請(インボイス制度)について

#### 協議

協第1号 評議員報酬等、役員報酬等及び評議員選任・解任委員会委員報酬等の  
有償化について

協第2号 長良ひまわり社の新たな事業展開について

## 報告

報第3号 令和4年7月から令和4年11月までの理事長業務執行状況報告

報第4号 生活介護事業所「アンダンテ」施設整備の進捗状況について

### 第4回

2月10日(金) 午前10時00分～午前11時01分

長良ひまわり社 喫茶ホール

理事6名出席、監事3名出席

#### 議題

第25号議案 令和4年度第2次補正予算について

第26号議案 社会福祉法人長良福社会定款の一部改正について

第27号議案 長良ひまわり社の事業展開に伴う用地取得について

第28号議案 日中一次支援事業所アンダンテの開設について

第29号議案 令和4年度臨時評議員会の招集について

### 第5回

3月15日(水) 午前9時58分～午前11時20分

長良ひまわり社 喫茶ホール

理事 5 名出席、監事 2 名出席

議題

- 第30号議案 令和5年度事業計画について
- 第31号議案 令和5年度事業予算について
- 第32号議案 業務管理体制等における人事発令について
- 第33号議案 施設長等である常勤の理事等の報酬の額について
- 第34号議案 令和4年度臨時評議員会の招集について
- 第35号議案 長良ひまわり社の事業展開に伴う用地取得について

評議員会

定時評議員会

6月19日(日) 午前10時01分～午前11時38分

長良ひまわり社 喫茶ホール

評議員6名出席、理事3名出席

議題

- 第1号議案 令和3年度事業報告について
- 第2号議案 令和3年度決算報告について
- 第3号議案 令和4年度第1次補正予算についてについて
- 第4号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築用地拡張(隣地買収)について
- 第5号議案 生活介護事業所アンダンテ移転新築工事に係る独立行政法人福祉医療機構への融資申込み及び担保提供について

報告

報第1号 評議員神谷満氏の辞任について

臨時評議員会

2月20日(月) 午前10時48分～午前11時42分

アンダンテ 2階 多目的ホール

評議員6名出席、理事6名出席、監事3名出席

議題

- 第6号議案 令和4年度第2次補正予算について
- 第7号議案 社会福祉法人長良福社会定款の一部改正について
- 第8号議案 長良ひまわり社の事業展開に伴う用地取得について
- 第9号議案 日中一次支援事業所アンダンテの開設について

臨時評議員会

3月26日(日) 午前10時00分～午前11時26分

長良ひまわり社 喫茶ホール

評議員 6 名出席、理事 2 名出席、監事 1 名出席  
議題

第10号議案 令和5年度事業計画について

第11号議案 令和5年度事業予算について

第12号議案 施設長等である常勤の理事等の報酬の額について

#### 監事監査

6月8日（水） 午前11時00分～午前11時50分

#### 運営上のトピック

6月9日（木）13:30～ 会計検査院における事業所実地検査  
岐阜北社会保険事務所、会計検査院立会い  
渡邊美輝子、堀江三千代、松原隆行

6月22日（水） 総資産の登記 申請

7月6日（水） 経済産業省中小企業庁「消費税の転嫁状況に関する調査」

10月 厚生労働省「社会福祉施設等調査及び介護サービス施設・事業所  
調査」全事業所

2月 地域生活支援事業実施事業者登録  
アンダンテ日中一時支援事業 “ハミング”

令和5年2月21日 岐阜市指令福障第265号

3月 指定障害福祉サービス事業所指定更新申請（6年更新）

長良ひまわりやすらぎホーム

令和5年3月7日 岐阜市指令福障第283号

#### 研 修

令和4年7月28日（木）13:30～15:00

共生型サービスの概要・制度について～地域を支える共生型サービスを知る～

令和4年度高齢障がい者のための障がい福祉・介護連携研修（オンライン研修）

講師：元厚生労働省相談支援専門官 大平真太郎

受講者：松原隆行

令和4年8月9日（火）

業務継続ガイドライン～自然災害発生時編、感染症対策編～（オンデマンド配信）

主催者：LITALICO仕事ナビ

受講者：松原隆行

令和4年11月2日（水）13：30～16：00

全国年金委員研修（オンライン研修）

主催：日本年金機構

受講者：松原隆行

令和4年11月10日（木）13：30～15：30

地域における公益的な取組推進研修会（オンライン研修）

主催：岐阜県社会福祉協議会・岐阜県社会福祉法人経営者協議会

受講者：松原隆行

令和4年12月7日（水）

事業継続のための協力の輪の広げ方（オンライン研修）

主催：独立行政法人福祉医療機構

受講者：松原隆行

令和4年12月23日（金）

実践的なBCP策定のためのポイント 自然災害編（オンデマンド配信）

主催：NDソフトウェア

受講者：松原隆行

令和5年1月10日（火）～1月24日（火）

社会福祉法人労務管理研修会（オンデマンド配信）

主催：岐阜県社会福祉協議会

受講者：松原隆行

令和5年1月27日（金）～2月10日（金）

社会福祉法人予算・決算ポイント研修会（オンデマンド配信）

主催：岐阜県社会福祉協議会

受講者：松原隆行

生活介護事業 あじさいの家  
令和4年度 事業報告

「利用者の権利、人格、個性を尊重した支援体制の構築と身体・精神面の安定を図り、楽しみや生きがいを持ち、またご家族の負担軽減を目指し地域での生活継続に貢献する。」を方針とし、「笑顔の出る、楽しい時間をやさしい時間を」を目標とした各種取り組みを実施しました。

療 育

安心安全を第一に心掛け、コロナウイルス感染のリスクを避けるよう配慮しながらの活動になりました。昨年よりも外出の機会を多く予定し、今年は社会見学も3年ぶりに《岐阜市リサイクルセンター》に出掛けることができました。

事前に活動の中でSDGsを学習し、廃棄されたものをどのように細分化し、汚染が出ないように処理しているか、一人ひとりが物を大切に使うことで川や海、空気など地球環境を守ることに繋がっているという事を学ぶことが出来ました。

室内にこもりがちだった昨年までを変えていこうと《長良公園に桜を見に行く》と計画しましたが、日々の気温や天気、体調を考慮しての外出のため見送る日も多く、全員の外出が出来ませんでした。その代わり春と秋の季節は限られますが、午後の活動で短時間の散歩を多く取り入れました。外気に触れさわやかな風を感じ、きれいに咲く花を楽しみ、ご近所の方と顔の顔を見ながら挨拶をして穏やかな時間を過ごすことが出来ました。

季節を感じられるような制作や書初めなど指先を使う細やかな体の動きも、利用者様が何をどう表現しようかという意欲を各担当との話し合いや表情の読み取りから決定し、利用者様の思いを反映できるものに仕上げていくよう努めました。

行事の中では、より一層仲間との関わりを楽しみ、連帯感を感じていただき、つながりを深めていただけるよう計らい、それぞれの利用者様があじさいの家の一員であり、あじさいの家に来られれば多くの仲間が待っているという実感が年々深まっておられると思います。

その他、岐阜県レクリエーション協会様より指導員を派遣していただき、月に一度、目新しいメニューで楽しく身体を動かすことが出来ました。

音楽療法や読み聞かせの時間も、利用者様がとても楽しみにされている時間です。色んな曲のリズムに合わせて歌ったり楽器を鳴らします。皆での合奏は自分の番になると緊張されますが、一生懸命手を動かし演奏してくれます。間違えても笑顔、完成しても笑顔で感性豊かな時間を過ごせていました。

読み聞かせは月ごとに変わった絵本を読んでいただきました。話に合いの手を入

れられる利用者様もおられ、みんなの笑いを誘います。先生は、時に紙芝居、節分には大きな鬼など持参していただき、工夫を凝らしてお話を進めて下さり、情緒豊かな時間を過ごすことが出来ました。

来年度も良いことは継続し、新しいことも取り入れて療育に臨んでいきます。

## リハビリ

ご自分で身体を動かすことが出来ない利用者様には、褥瘡や側弯の進行を予防するために身体を動かすことが必要です。

体位の交換、身体の緊張が強い方にはうつ伏せで力を抜くことや緊張をほぐすようにマッサージ、ピーナツボールや大玉ボールを使用し身体を大きく動かすことなどで少しでもリラックスして過ごしていただけるようにしています。

日々の生活の中での動きがリハビリに繋がっていますが、嘱託医、理学療法士とともに連携し、ご要望に沿ったリハビリを実施することが出来ています。

## 地域交流

夏祭りを縮小して利用者様のみの参加としたことや、外部からの受け入れなどを控えたことにより地域との交流が減っていましたが、午後の活動の中の短時間で外出をし地域の皆様との交流を繋げていきました。

地域の方と触れ合う機会である夏祭りが3年ほど行えていないため、5年度はコロナ感染を懸念しながらもどのように開催していくのか、コロナ感染の状況を見ながら検討していきます。

## ヒヤリハット

リスク回避と職員のスキルアップの意味も含め実施、継続中です。

今年は16件のヒヤリハットが発生しました。利用者様の連絡ノートの入れ間違え、栄養の注入漏れ、血圧測定による上腕の圧迫の赤み、車いす同士が近すぎて隣の利用者様の腕をつかんでしまう、ベルト忘れなどがありました。中でもベルト忘れは今年も5件ありました。大きな反省点です。車いすへの移乗は二人の職員で行うため、二人ともに確認することを徹底してきます。注入時の漏れは、胃ろうのための接続チューブの規格が新しくなったことにより、不慣れことから起こったと考えられます。

これからも原因と分析、対策などを講じ毎月の会議にて発表、職員間で周知し、大きな事故につながらず未然に防げるよう職員一同で確認していきます。

## 職員配置

管理者（常勤兼務）	1名
サービス管理責任者（常勤）	1名
主任生活支援員（常勤）	3名
主任生活支援員（非常勤）	1名
生活支援員（非常勤）	12名
理学療法士（非常勤）	1名
看護師（常勤）	2名
看護師（非常勤）	3名
運転手（非常勤）（支援員と兼務含む）	3名

## 研修等（出張等）

9月8日（月）

研修名：高齢者・障がい者に関わる方のための「あんしん防火研修会」

会場：あじさいの家（オンライン研修）

主催者：公益財団法人 日本防災協会

受講者：田中智浩

9月28日（水）

研修名：接遇研修

会場：あじさいの家（オンライン研修）

主催者：社会福祉法人 福利厚生センター（ソウェルクラブ）

受講者：北川貴子

10月3日（月）

研修名：すぐに身に付く介護職員記録研修

会場：ワークプラザ岐阜 5階大ホール

主催者：岐阜県社会福祉協議会

受講者：浅野 恵

10月11日（火）

研修名：失敗を次につなげる問題解決 スキルアップ研修

会場：各務原市テクノプラザ

主催者：岐阜県社会福祉協議会

受講者：長屋沙織

10月18日（火）

研修名：重症心身障がい児者看護人材育成研修 呼吸管理講習

会場：岐阜県ふれあい会館

主催者：岐阜県看護協会

受講者：若森三和

11月17日（月）

研修名：メンタルヘルス講習会

会場：あじさいの家（オンライン研修）

主催者：社会福祉法人 福利厚生センター（ソウェルクラブ）

受講者：永田いさこ

12月19日（月）・20日（火）

研修名：重度障がい児者に対する喀痰吸引等特定行為人材育成研修

会場：ワークプラザ岐阜

主催者：岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課

受講者：長屋由紀

12月21日（水）

研修名：長良花子（仮名） 振り返りカンファレンス

会場：岐大病院 医療連携センター相談室

主催者：相談支援事業所 ゆう

受講者：石井裕子

1月16日（月）

研修名：第1回障がい児者支援を考える公開連続講座

会場：あじさいの家 動画配信

主催者：岐阜県庁医療福祉連携推進課

受講者：荻野伸子

1月23日（月）

研修名：第2回障がい児者支援を考える公開連続講座

会場：あじさいの家 動画配信

主催者：岐阜県庁医療福祉連携推進課

2月16日（木）

研修名：第3回障がい児者支援を考える公開連続講座

会場：あじさいの家 動画配信

主催者：岐阜県庁医療福祉連携推進課

受講者：荻野伸子

施設内研修（復命研修含む）

4月15日（金）

研修名：法人の基本理念及び方針

講師：松原隆行

5月20日（金）

研修名：熱中症について

講師：石井裕子

6月17日（金）

研修名：リスクマネジメントについて

講師：荻野伸子

7月15日（金）

研修名：利用者負担について

講師：松原隆行

8月18日（木）

研修名：日常で疑問に思うこと…嘱託医 折居先生にお聞きしたい事

講師：折居クリニック 折居恒治先生

9月16日（金）

研修名：防災研修

講師：田中智浩（復命研修）

10月21日（金）

研修名：接遇研修（復命研修）

講師：北川貴子

研修名：すぐに身につく介護研修記録研修（復命研修）

講師：浅野 恵

研修名：失敗を次につなげる問題解決スキルアップ研修（復命研修）

講師：長屋沙織

11月18日（金）

研修名：呼吸管理講習会（復命研修）

講師：若森三和

研修名：メンタルヘルス（復命研修）

講師：永田いさこ

1月20日（金）

研修名：虐待について

講師：松原隆行

研修名：喀痰研修（復命研修）

講師：長屋由紀

2月17日（金）

研修名：開業医における障がい者歯科の実際～視覚障害・訪問診療の実際～  
（復命研修）

講師：荻野伸子

3月17日（金）

研修名：応急手当てについて

講師：石井裕子

出来るかぎり研修に参加し職員のスキルアップを目指しました。

## 行事等実施状況

避難訓練	6月2日、11月12日
七夕会	7月7日
夏祭り	8月23日～26日
運動会	9月30日
社会見学（リモート）	11月15日・16日
ハロウィン	10月28日
クリスマス会	12月23日
節分	2月3日
ひな祭り	3月2日

各月の誕生会、季節の行事等工夫を凝らしたメニューで提供、療育活動の充実に励みました。

## 特記事項

6月7日（火）午前9時10分

長良地内において送迎時に、利用者を乗せバックで駐車場から出ようとした時に、市道に駐車中の車両にぶつけてしまいました。

自動車事故賠償保険を適用しました。

相手方修繕等 197,670円 自転車 170,000円

12月26日（月）午後4時前

西荘地内において送迎時に利用者降車後発車、細い道ですれ違うため左側に寄りすぎ、民家敷地フェンス土台のコンクリート角に送迎車両下部左中程をぶつけてしまいました。

自動車事故賠償保険を適用しました。

相手方ブロック塀端修理 38,800円 自転車 168,443円

## 寄 附

6月3日（金） なでしこ会 6,000円

6月10日、11月24日、3月23日 重症心身障害児（者）を守る会 25,000円

12月26日 岐阜県共同募金会（NHK歳末たすけあい募金、民間報道関係歳末たすけあい寄託金）配分金 21,000円

空気清浄機、音絵本に充てました。

3月28日（火） 有限会社揖斐川清掃 100,000円

記して感謝申し上げます。

## 9 利用実績

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
開所日数	29年度	20	20	22	20	19	20	21	21	20	18	19	21	241	
	30年度	20	21	21	21	19	17	22	21	19	18	19	19	237	
	元年度	20	19	20	22	18	19	21	20	20	19	18	21	237	
	2年度	21	18	22	21	18	20	22	19	20	20	18	18	23	240
	3年度	21	18	22	20	20	20	21	20	20	20	18	18	22	240
	4年度	20	19	22	20	21	20	20	20	20	20	18	19	22	241
利用実人数	29年度														
	30年度	28	29	28	29	29	26	26	26	26	25	26	21	319	
	元年度	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264	
	2年度	23	23	23	23	22	22	23	23	22	21	21	21	267	
	3年度	22	22	22	22	22	21	20	20	20	22	20	21	254	
	4年度	22	22	22	22	21	22	22	22	22	22	22	22	263	
延人数	29年度	348	327	386	350	320	347	354	353	337	289	314	413	4,138	
	30年度	361	418	380	392	340	299	396	366	332	303	327	283	4,197	
	元年度	290	282	286	324	262	271	319	293	298	284	277	321	3,507	
	2年度	320	309	340	321	272	309	339	291	310	254	276	365	3,706	
	3年度	332	262	353	309	316	315	329	306	302	293	240	312	3,669	
	4年度	319	311	367	309	321	308	327	314	312	280	304	342	3,814	

年度未契約者数 21人

生活介護事業 第二あじさいの家  
令和4年度 事業報告

「利用者の権利、人格、個性を尊重した支援体制の構築と身体・精神面の安定を図り、楽しみや生きがいを持ち、またご家族の負担軽減を目指し地域での生活継続に貢献する。」を方針とし、「笑顔の出る、楽しい時間をやさしい時間を」を目標とした各種取り組みを実施しました。

療 育

安心安全をモットーとし、健康管理及び情操の豊かさの獲得を目指した内容に心がけました。外部への刺激、啓発及び交流を目的とした、外部への外出（散策等）に関しては、新型コロナウイルス感染のリスクを避けるため実施を控え、室内での工夫を凝らした活動を行いました。音楽、園芸、調理、制作等、五感に働きかけながら、利用者様の笑顔あふれるよう取り組みました。また、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきた頃には、数人ずつで、新築なった県庁展望台へ出かけました。素晴らしい景色を味わい、行きかう人々とのふれあいを楽しみました。

リハビリテーション

嘱託医との連携を継続しつつ、保護者の意向も踏まえ、より充実したリハビリに心がけ、専門職が利用者様の身体に触れることにより機能面に限らず心のケアにも繋がるものであり、メンタル面の安定にも有効でした。また、利用日数の少ない方を優先し希望者全員に充分なリハビリができるように努めました。

地域交流

ボランティアとの交流は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しましたが、近くの緑道公園、宮下公園への散歩等を通して、地域との関わりを広げました。また、地域の歴史や、近辺の地図を作って、皆で学びました。

職員配置

管理者（常勤兼務）	1名
サービス管理責任者（常勤）	1名
生活支援員（常勤）	1名
生活支援員（非常勤）	3名

理学療法士（非常勤）	1名
看護師（常勤）	2名
看護師（非常勤）	1名
運転手（非常勤）	3名

利用実績

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所 日数	30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	30
	元年度	20	19	20	22	18	19	21	20	20	19	18	21	237
	2年度	21	18	22	21	18	20	22	19	20	18	18	23	240
	3年度	21	18	22	20	20	20	21	20	20	18	18	22	240
	4年度	20	19	22	20	21	20	20	20	20	18	19	22	241
利用 実人数	30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7
	元年度	9	9	9	9	9	9	9	9	9	10	10	10	111
	2年度	11	11	11	11	10	10	11	11	11	10	11	12	130
	3年度	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	14	157
	4年度	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
延 人数	30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72	72
	元年度	88	96	98	108	90	96	93	100	100	90	82	102	1,143
	2年度	100	103	129	109	100	109	117	101	110	92	100	128	1,298
	3年度	132	108	141	117	101	121	137	125	117	109	102	137	1,447
	4年度	142	135	157	139	124	132	140	131	131	104	139	144	1,618

年度未契約者数 15人

研修等

令和4年7月18日（月・祝）9：30～12：30

身近な物を使って遊べるレクリエーション ふらばーるバレー講習

主催：岐阜県レクリエーション協会

会場：羽島市民会館

受講者：篠田真実子

令和4年8月3日・4日（水・木）9：30～16：30

福祉職員キャリアパス対応生涯研修 初任者課程（オンライン研修）

主催：岐阜県福祉人材総合支援センター

受講者：寒河江和美

令和4年8月24日（木）10：00～12：00

新入職員向け接遇研修(オンライン研修)

主催：ソウェルクラブ

受講者：岡志門

令和4年8月29日(月) 10:00~16:30

災害時に役立つ介護技術研修 基礎編

主催：岐阜県福祉人材総合支援センター

会場：不二羽島文化センター

受講者：松井由美

令和4年9月5日(月) 10:00~16:30

災害時に役立つ介護技術研修 応用編

主催：岐阜県福祉人材総合支援センター

会場：各務原テクノプラザ

受講者：松井由美

令和4年9月21日・22日(水・水) 9:00~17:00

福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程 管理職員コース

主催：岐阜県福祉人材総合支援センター

会場：大垣市情報工房

受講者：篠田真実子

令和4年10月3日(月) 10:00~16:00

すぐに身に付く介護職員記録研修(オンライン研修)

主催：岐阜県福祉人材総合支援センター

受講者：岡志門

令和4年10月18日(火) 9:20~16:30

重症心身障がい児者看護人材育成研修(フォローアップ研修)

主催：岐阜県看護協会

会場：岐阜県民ふれあい会館

受講者：松本仁美

令和4年11月22日(火) 9:30~16:30

深めて寄り添う心理学研修

主催：岐阜県福祉人材総合支援センター

会場：ワークプラザ岐阜

受講者：松本仁美

令和4年11月30日（水）9：30～16：30  
重症心身障がい児者看護人材育成研修（フォローアップ研修）  
主催：岐阜県看護協会  
会場：OKBふれあい会館  
受講者：松本仁美

令和4年12月22日（木）9：00～17：30  
サービス管理責任者 更新研修（オンライン研修）  
主催：社会福祉法人岐阜県福祉事業団障がい者地域支援・研修センター  
受講者：篠田真実子

令和5年3月19日（日）14：00～16：00  
レクリエーション活性化セミナー  
主催：岐阜県レクリエーション協会  
会場：長良川スポーツプラザ  
受講者：森井智子

#### 事業所内研修

- 4月 先天性ミオパチーの理解を深める
- 5月 停留精巣(停留睪丸)の理解を深める
- 6月 利用料について
- 7月 熱中症の症状と対策
- 8月 リスクマネジメントの基本的な視点
- 9月 災害時に役立つ介護技術研修より
- 10月 長良福社会の基本理念及び方針
- 11月 排尿困難と導尿について
- 12月 小児在宅医療研究会から
- 1月 はたちを祝う会を振り返って
- 2月 令和5年度の体制
- 3月 入浴介助について

#### 行事等実施状況

歓迎会	4月7日
園芸	5月19・20日・6月16日
避難訓練	6月7日・11月8日
七夕会	7月7日

夏のお楽しみ会	8月24日・25日・26日
園芸	9月30日
運動会	10月12日・13日
園芸 苗植え	10月24日・25日・11月11日
ハロウィン	10月27日・28日・31日
クリスマス会	12月20日・22日・23日
書き初め	1月5日・6日・10日
はたちを祝う会	1月13日（該当者2名）
節分	2月2日・3日
ひな祭り会	3月2日・3日
外出(県庁展望台)	3月7日・8日・9日・10日・14日・17日・22日

等を実施しました。また、各月の誕生会、調理、制作、ゲーム、音楽療法、読み聞かせ等工夫を凝らしたメニューで提供、療育活動の充実に励みました。

## 事 故

令和5年3月13日 午前10時40分

職員がそばについて利用者様がハンモックに乗っていたのですが、不意に緊張が入り、頭部から落下しました。床から30cm程の高さです。ご本人は驚いて表情がこわばり、直ちに布団に移動し様子を見ました。

BD 145/85 P 98 右頬に少し赤みがあり、冷やしました。腫れや傷は、見当たりません。母に電話連絡して謝罪、報告しました。

昼食注入準備時、口腔内と鼻腔吸引すると出血がありました。

胃残内には出血はありません。

14:37 BD (blutdruck 血圧) 118/81 P (pulse 脈拍) 111 SpO<sub>2</sub> 99%

15:30 BD 112/75 P 112 SpO<sub>2</sub> (経皮的動脈血酸素飽和度) 98%

令和5年3月14日 他の事業所を利用

3月15日 第二あじさいの家を利用 出血なし

3月16日 第二あじさいの家を利用 出血なし  
夜、家で鼻腔内から出血あり

3月17日 県総合医療センター耳鼻科受診

副鼻腔内の出血を確認し、安静と解熱鎮痛剤の服用を進められ、帰宅後カロナール服用し自宅にて安静に過ごされました。

## 労働災害事故

令和5年7月8日(木)

室内のプレイルームで、利用者様が直径1mほどの大玉ボールに座位で乗り職員は利用者様と向き合って肩を支えてゆっくり弾んでいました。利用者様が前屈し始め体制を整えようとしたが支えきれず床に滑るようにして落下して転倒してしまいました。職員は左の肋骨を骨折しました。

#### インシデント(ヒヤリハット)

気付かなかった、気が緩んでいた等が多く、コルセット破損、お弁当の形状間違い等がありました。特に、ハンモックの急降下、大玉ボールから落下等、大きな事故につながりそうな件があり皆でしっかりと原因、対策を話し合いました。が、年度末に事故が発生してしまい深く反省しています。

今後、この教訓が活かせるように、気を引き締めて支援にあたっていきます。

#### 寄付

令和4年12月 NHK歳末たすけあい募金並びに民間報道関係歳末たすけあい  
寄託金配分金 12,000円  
楽器・クッションビーズ購入費用に充てました。

令和4年12月15日 歳末たすけあい援助事業助成金(岐阜県共同募金会岐阜市  
支会(一般財団法人岐阜社会福祉事業協力会、岐阜県遊技業  
協同組合)) 48,000円  
はたちを祝う会の費用に充てました。

#### 特記事項

令和5年1月 利用者1名、新型コロナウイルス感染症陽性となり  
県総合医療センターに入院されました。

計画相談支援・障害児相談支援 あじさい相談センター  
令和4年度 事業報告

事業の概要

- 指定特定相談支援事業（18歳以上）
  - ・計画相談支援
  - ・基本相談支援
- 指定障害児相談支援事業（18歳未満）
  - ・障害児相談支援

事業の報告

重症心身障害児・者を中心に指定障害児相談支援、指定計画相談支援を実施しました。

相談支援の主な内容は、計画の更新に伴い自宅を訪問してのモニタリング、計画書の作成、計画の作成、その3か月毎のモニタリング、関係機関との担当者会議等があります。また、高等部卒業に向けての移行支援会議、各市町村との連絡調整等出張先も多岐にわたります。

今後の展開

希望ヶ丘児童発達支援センターは障害児の計画相談が主です。高等部卒業と同時に希望ヶ丘児童発達支援センターの障害児相談支援から18歳以上を対象とする計画相談支援事業所への変更を勧められる事になります。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として自宅訪問等は極力避けざるを得ないため、今までの動きとは違うと共に家庭での生活状況等の把握の難しさを知る事になりました。電話での聞き取りや、事業所内でのモニタリングが主になりました。また色々な事業所の見学も、拡大防止対策の一つとして、なかなか難しい状況でした。令和5年5月8日の5類感染症移行を一つの区切りとして少しずつ緩和されると思いますが、以前の状況に戻るには、まだまだ時間が必要と思われる。

最近の相談の傾向として医療的ケアを必要とする重症心身障害児者が増加傾向にあります。障害福祉サービス以外の関係機関、訪問看護や訪問診療、訪問歯科、リハビリ等の紹介、連携が必要とされる事案が増えています。特に本巢市から西の地域などお住まいの場所によっては資源の少ない地域もあります。

また、基幹相談支援センターの実施する基幹相談支援ミーティングに参加して他の相談支援専門員の方との交流、学習会等に参加しました。

また、家庭での日常生活の能率向上を援助する目的で、支援用具の紹介、手続きの方法や新しい制度の周知を行いました。

さらに、他の団体と連携し、障害児者の防災についての勉強会に参加し、避難行動要支援者名簿への登録の必要性と、個別避難の計画に相談支援専門員が係っていく必要性を感じました。次年度は出来ることから始めたいと思います。

計画・モニタリング回数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
30年度	計画	者	3	6	1	4	4	6	6	4	3	4	1	2	44
		児	3	1			2	3					1	1	11
	モニタリング	者	5	4	7	6	4	4	2	5	2	7	2	4	52
		児	1	3	1		1		3	3			2	1	15
元年度	計画	者	2	5	2	2	5	3	3	2	3	3	1	3	34
		児		1											1
	モニタリング	者	3	3	4	9	5	3	2	9	4	7	10	6	65
		児		1			1								2
2年度	計画	者	3	6	1	2	3	3	4	2	3	5		3	35
		児		1			1								2
	モニタリング	者	6	5	8	7	8	5	4	7	6	8	9	6	79
		児			1		1			2			2		6
3年度	計画	者	2	5	1	3	4	3	3	2	3	5			31
		児		1		1	1								3
	モニタリング	者	6	6	8	11	4	6	5	10	6	8	10	5	85
		児					1			1			2		4
4年度	計画	者	2	6	1	3	3	3	4	2	3	4		4	35
		児		1									2		3
	モニタリング	者	6	5	7	10	7	5	5	9	6	10	10	5	85
		児					1			1					2

年度末 計画相談支援契約者数 36人  
 障害児相談契約者数 2人

就労継続支援B型事業 長良ひまわり社  
令和4年度 事業報告

【概説】

就労継続支援B型事業所として、今年度も社員（利用者）さんの工賃アップとともに地域の方々にもより一層親しまれる事業所をめざして活動しました。

新型コロナウイルス感染症に関しては、利用者及びその家族、職員の節制の賜物で2年半ほど感染者が出ることはなかったのですが、9月に初めて発生しました。事業所内クラスターになることはありませんでしたが、罹患又は濃厚接触者認定による通えない日があり年間延べ利用者数は30人ほど落ち込みました。

また、令和2・3年度は事業所の行事を所外で行うことはなく、1日・1週・1月・1年の活動にメリハリをつけるのに苦勞しましたが、4年度は感染の波の谷間を縫って4月1日（金）と9月30日（金）には貸し切りバスを利用し社外一日研修に出かけました。

被害・損失が一番懸念される食品リスクについてはマネジメント（管理）の強化を図りました。食品以外の分野におけるリスクについても各職員が常に念頭に置き、ハウレンソウ（報告・連絡・相談）を徹底する事で全職員が共有できるよう努めました。

社員（利用者）さんへのアセスメント（状態の把握・ニーズの把握等）の上、課題の整理、個別支援計画に基づいた支援が出来る様、的確な支援の方向づけを確認する事に重点をおき、それに伴い結果としてケース記録が充実し、次の支援に繋がる循環が出来てきています。しかしながら、日常業務の忙しさから全職員が記録を共有できない状況があり、今後の課題です。

職員がサポートをして1日の作業量を各自の作業ノートに記入していますが、そのノートに毎日、職員からのメッセージ（仕事に対する姿勢や他の人との関わり方等を評価する言葉）を記入しています。「職員が小さな事も見逃さず見守ってくれている」というより良い信頼関係を築いています。

また、グループ別れしがちな女性の社員（利用者）に対して、毎朝出勤時と毎夕退社時に目を合わせての挨拶の場を設けるようにしています。

さらに、聴覚過敏のため高く響く声や反復する音声に反応して情緒不安定になるのを少しでも防ぐため、また、周りの喋り声に同調しづらい社員がいます。作業室を移動壁で細分化することを行うとともに、刺激軽減のためイヤーマフを任意に装着できるようにしています。装着している安心感も手伝ってか好評のようです。

毎日の作業で月日が過ぎていくだけでは、生きていく甲斐がありません。日頃の頑張りに対し、慰労の場として「日帰り旅行」と「夏・冬のご苦勞さん会」を催し、飲食等に要する費用は、社員（利用者）さんの各自の給料から充てることとして、働い

たことに対する対応を自分で選んで使うというように、働くモチベーションの確保と金銭の使い方の習得を兼ねています。

「夏・冬のご苦労さん会」は外へ出かけるのをやめて、作業室にスクリーンを設置してビデオ上映、喫茶ひまわりのホールでマスク・フェイスシールド着用、窓開閉、その都度マイク消毒でカラオケを楽しみました。

なお、体を動かすため、雨天時を避け、長良ひまわり社の周囲 1.5 km程を午後の 1 時から 20 分ほどかけて歩いています。

年度末利用者の平均年齢は 46 歳 10 月です。平成 31 年 3 月に特別支援学校高等部卒業生（いわゆる新卒）2 名との新規利用開始がありましたので若返りましたが、その若者 2 名を除くと平均年齢は 50 歳になります。働き続けることができる「体力」、「知力」、「気力」を如何に維持するか、忍び寄る加齢現象への対処が必要となってきました。

#### 施設管理等

長良ひまわり社の建物は平成 18 年 3 月に竣工したもので 16 年を経過します。平成 28 年度には漏水のあった内庭に面する外壁 3 面をガルバリウム鋼板に張替えしました。29 年度には作業室のエアコンを入れ替えました。30 年度には南外壁にガルバリウム鋼板を、北外壁は喫茶部分と同品番のサイディング壁を上張りしました。

令和 3 年度には、作業室以外のエアコンを更新しました。経済産業省資源エネルギー庁の先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金の補助申請を行いました。残念ながら不採択となりました。電気使用量はエアコン稼働月の対前年同月で比べますと 2 割程度下がりました。電気使用量を削減する策として照明の LED 化（作業室以外）が残っています。窓ガラスをペアガラスに変更するのも一助になります。

あとは、経年劣化による修繕が増えるものと思われます。定期点検、維持メンテナンスに心がけるとともに利用者に危害が及ばないよう修繕すべきか所の早期発見に努めます。

#### 職員配置

管理者（常勤）	1 名
サービス管理責任者（常勤）	1 名
生活支援員（非常勤）	1 名
職業指導員（非常勤）	2 名
目標工賃達成指導員（非常勤）	2 名
調理員（非常勤）	1 名
事務員兼食育アドバイザー（非常勤）	1 名

利用実績

単位：日・人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	28年度	21	21	22	21	22	21	21	21	20	20	20	23	253
	29年度	21	21	22	21	21	21	22	21	21	20	20	22	253
	30年度	21	22	22	22	21	19	23	22	20	20	20	21	253
	元年度	22	21	21	23	19	20	22	21	21	20	19	22	251
	2年度	22	19	22	22	19	21	23	20	21	20	19	23	251
	3年度	22	19	22	21	21	21	22	21	21	20	19	23	252
	4年度	21	20	22	21	22	21	21	21	21	20	20	23	253
利用実人数	28年度	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18	221
	29年度	18	18	17	17	17	17	17	17	17	18	18	18	209
	30年度	18	18	17	17	18	18	18	18	18	18	18	20	216
	元年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	2年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	3年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	4年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
延人数	28年度	371	362	397	354	362	350	364	354	342	328	354	379	4,317
	29年度	365	349	367	337	345	347	362	349	347	353	335	382	4,238
	30年度	369	378	365	362	348	329	402	385	344	347	348	389	4,366
	元年度	428	407	409	446	364	388	428	408	405	389	367	424	4,863
	2年度	419	374	435	424	366	410	452	392	412	388	373	453	4,898
	3年度	431	373	434	402	406	410	431	408	409	390	370	445	4,909
	4年度	412	389	435	435	422	371	404	402	405	378	381	442	4,876

契約者数：20人（令和4年度末）

	年間開所日数	年間延利用者数	1日平均利用者数	出席率
26年度	245日	4,540人	18.53人	92.65%
27年度	251日	4,508人	17.96人	89.80%
28年度	253日	4,317人	17.06人	85.32%
29年度	253日	4,238人	16.75人	83.75%
30年度	253日	4,366人	17.26人	86.28%
元年度	251日	4,863人	19.37人	96.87%
2年度	251日	4,898人	19.51人	97.57%
3年度	252日	4,909人	19.48人	97.40%
4年度	253日	4,876人	19.27人	96.36%

現員は年度当初から定員一杯の20人です。年度途中の利用者の出入りはありません。

営業日は年末年始とお盆休み、祝日を除く平日です。出席率はそろそろ頭打ちです。開所日数の上限は制度上269日あり、あと16日開所することができます。ここが伸びしろです。けれども、祝日、年末年始・盆休みの開所になりますので当該日の出席は落ちるでしょうし、労務対策も必要となります。

なお、令和4年度は開所日数が前年度に比べ1日多いのにもかかわらず延利用者数は落ち込んでいます。コロナ感染による欠席、及び濃厚接触者認定による利用控えによるものです。

### 行事等実施状況

4月1日（金） 一日研修（東山動植物園）

4月20日（水） 火災を想定した避難訓練、消防設備点検

8月12日（金） 夏のご苦勞さん会

今年度も長良ひまわり社の中で、DVD上映とカラオケと弁当で楽しみました。

コロナ禍以前はモレラ岐阜へ出かけ、午前と午後でそれぞれ映画、ボーリング、カラオケを各社員が選択し、昼食もフードコートで各自思い思いの物を注文していました。

9月30日（金） 岐阜県障害福祉事業所連絡会岐阜ブロック愛護ふれあいバス（野外民族博物館リトルワールド）

10月25日（火） 火災想定での避難訓練、消防設備点検

12月28日（水） 冬のご苦勞さん会

内容は、夏のご苦勞さん会に準じます。

コロナ禍以前に開催されていました、

岐阜県障害福祉事業所連絡会総会・交流会（例年5月末～6月初）

岐阜県障害福祉事業所連絡会岐阜ブロック運動会（例年10月）

は、いずれも中止になりました。

### 作業

<下請作業>

株式会社ハローバックの手提げ紙袋の紐付け、底板入れ等の内職加工に専念しています。コロナ禍前にあった多くの人が集まるイベント系の全国大会等の配布物を入れる手提げ袋や大学案内等のガイドブック等を入れる手提げ袋の加工は途絶え、食品（鰻、寿司等）を入れる手提げ袋が目立ちます。また、少量を受注しその日のうちに出荷するということもあります。令和2年度中は、1～2時間程度の作業量しかない時もありましたが、3年度以降は途切れることなくあります。

発注元の品質管理が厳しくなっています。如何に加工精度を向上させ、きれいに仕

上げるかが課題です。

	下請け（ハローバック）	自主事業（喫茶・製菓）
27 年度	1,570,868 円	4,999,436 円
28 年度	1,701,637 円	4,461,258 円
29 年度	1,714,971 円	4,500,593 円
30 年度	1,756,735 円	4,787,329 円
元 年度	1,851,539 円	4,593,603 円
2 年度	1,301,584 円	3,568,270 円
3 年度	1,426,423 円	4,798,900 円
4 年度	1,600,775 円	4,889,271 円

喫茶の売上高から材料費、光熱水費等を控除した売上高総利益率（粗利率）

26 年度	62 %
27 年度	60 %
28 年度	57.2 %
29 年度	55.4 %
30 年度	68.7 %
元 年度	68.4 %
2 年度	61.7 %
3 年度	65.6 %
4 年度	66.1 %

売上高総利益率 = 売上総利益（売上高 - 売上原価） / 売上高

コロナ禍以前にあった各種大会での会場販売（国際会議場や都ホテルでの福祉関係の会合）は、久しぶりに岐阜県社会福祉大会が一つありました。

感染症拡大防止策緊急事態宣言中は、県関係施設での販売はありません。

そのような中で、岐阜市障がい福祉課が障害福祉サービス事業所の自主製品の販売場所として『福祉ショップ Oh・EN』と銘打って、市庁舎1階ロビーの一部を旧庁舎時代から現在の庁舎でも宣言期間にかかわらず提供してくれています。

製品常置販売 福祉の店友愛（マーサ21）

出張販売 岐阜県庁、OKBふれあい会館、長良高校、  
岐阜市役所『福祉ショップ Oh・EN』、北保健センター、  
岐阜市民福祉活動センター、中央北包括支援センター 等

特注納品が以下のようにありました。

9月17日 華陽地区敬老会記念品 @1,000×700袋

現金以外の支払い方法として、「PayPay」、「d払い」、「auPAY」、「楽天Pay」の支払い

方法を導入しています。

## 工賃

	工賃支給総額	平均工賃月額	平均工賃 時給額	岐阜県最低賃金 時間給/最賃	全国B型平均月額 ひまわり/全国	岐阜県B型平均月額 ひまわり/県
26年度		15,514 円	265 円	738 円 35.91 %	14,838 円 1.05 倍	12,955 円 1.20 倍
27年度		17,162 円	266 円	754 円 35.28 %	15,033 円 1.14 倍	13,116 円 1.31 倍
28年度	3,866,980 円	17,711 円	267 円	776 円 34.41 %	15,295 円 1.16 倍	13,718 円 1.29 倍
29年度	3,524,943 円	18,170 円	268 円	800 円 33.50 %	15,594 円 1.17 倍	14,010 円 1.30 倍
30年度	3,902,878 円	18,237 円	286 円	825 円 34.67 %	16,118 円 1.13 倍	15,340 円 1.19 倍
元年度	4,324,065 円	18,017 円	304 円	850 円 35.76 %	16,369 円 1.10 倍	16,486 円 1.09 倍
2年度	3,245,055 円	13,512 円	245 円	851 円 28.79 %	15,776 円 0.86 倍	15,346 円 0.88 倍
3年度	3,600,007 円	15,000 円	258 円	880 円 29.32 %	16,507 円 0.91 倍	16,390 円 0.92 倍
4年度	3,624,247 円	15,101 円	250 円	910 円		

(ボーナス 夏 20,000円、冬 25,000円 を含む。)

## リスクマネジメント

### <利用者>

「ヒヤリ・ハット事例報告」により職員間で情報共有しています。

### <食品衛生>

- ・検便の実施（毎月1回 職員、利用者全員）
- ・生産作業時の服装チェック(帽子・マスク・プラ手袋)及びアルコール消毒
- ・殺菌庫、食洗機(高温洗浄)の活用（喫茶及び給食食器に使用）
- ・昼食作りに関する衛生管理の徹底

## 研修

下記の研修に職員を派遣し、その後、事業所内で伝達研修する等により処遇技術の向上、事業運営知識の習得等に役立てました。

令和4年8月22日（月）

社会就労事業推進セミナー（オンライン研修）

主催者：岐阜県・岐阜県社会福祉協議会・岐阜県セルフ支援センター

受講者：松原隆行

令和4年9月20日（火）13：30～16：00

農福連携推進研修会

主催：岐阜県・岐阜県農畜産公社

会場：羽島市福祉ふれあい会館

受講者：松原隆行

令和4年11月28日（月）13：30～15：30

アップデートSELFP（オンライン研修）

主催：セルフセンター、社会福祉法人ひばり ハートピア湘南

受講者：松原隆行

令和5年1月24日（火）

岐阜県サービス管理責任者等研修（更新研修）（オンライン研修）

主催：岐阜県

受講者：小木曾拓（長良ひまわり社）

令和5年1月～3月

令和4年度岐阜県障害者虐待防止・権利擁護研修（設置者・管理者/障がい者虐待防止責任者コース）（e-ラーニング研修）

主催：岐阜県障害福祉課・岐阜県障害者権利擁護センター

受講者：松原隆行

#### 運営上のトピック

4月20日（水） 消防設備点検

5月12日（木） 長良ひまわり社 北消防署 立ち入り検査

自動火災報知設備警戒区域図、避難器具取扱説明書の不備（備え付けていない）指摘あり

10月1日（土） 09：30～11：00 岐阜市就労支援事業所説明会

岐阜市障害者総合支援協議会主催

10月25日（火） 消防設備点検

12月20日（火） 10：30～12：00 岐阜市障害福祉サービス事業所と岐阜市福祉部障がい福祉課との懇談

長良ひまわり社保護者2名（1名は濃厚接触者認定となり欠席）

12月21日（水） 新型コロナウイルス感染症感染防止対策第三者認証制度に係る実地調査

長良ひまわり社 喫茶ひまわり

寄 附

10月5日（水） 米30kg えがお食堂へ寄附 匿名

10月14日（金） 岐阜県社会福祉協議会子どもの居場所応援センター 食糧支援

12月 NHK歳末たすけあい募金並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金  
配分金 20,000円

地震、河川氾濫（浸水）等による被災時に備えるため、災害時備蓄用に7年保存レトルトパン（4種、各30袋）と6年保存キャンディ40袋を購入しました。

短期入所事業 長良ひまわりゆっくり宿  
令和4年度 事業報告

【概説】

岐阜市が行った構造改革特区提案で認められ、のちに一般制度化された単独型短期入所事業所として活動しています。個室2室（和室、洋室）とキッチン・トイレ・風呂のいわゆる2Kアパートのつくりは、入所施設の居室がズラッと複数並ぶ居住棟の1室を利用する短期入所事業にはない家庭的な雰囲気があります。

平成29年度の利用の落ち込みは、平成29年4月1日に共同生活援助「長良ひまわりやすらぎホーム」を開設し、28年度までの短期入所利用者5人が共同生活援助へ移行したことにより「長良ひまわりゆっくり宿」を利用しなくなったことによるものです。その後、漸次、他の事業所からの利用登録がありましたが、コロナ禍での利用控えにより令和2年度以降例年の6割程度の稼働にとどまっています。また、他事業所から定期的に利用があった利用者が令和4年度中に共同生活援助（グループホーム）に入居となりましたので、利用はさらに落ち込みました。

利用実績

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
夜間 支援 人数	28年度	52	48	33	52	43	51	51	49	45	42	38	50	554
	29年度	34	38	52	41	27	43	48	40	42	26	28	46	465
	30年度	48	42	46	40	43	41	44	44	57	38	40	46	529
	元年度	48	42	44	44	42	42	45	45	47	39	37	41	516
	2年度	21	22	24	29	25	28	28	32	30	26	26	28	319
	3年度	27	27	23	23	21	28	32	36	27	27	16	26	313
	4年度	22	21	23	22	18	20	20	20	14	19	16	17	232

		長良ひまわり社	他事業所、在宅
実 利 用 人 数	28年度	8人	19人
	29年度	3人	17人
	30年度	3人	22人
	元年度	4人	25人
	2年度	4人	11人
	3年度	4人	10人
	4年度	4人	10人

		長良ひまわり社	他事業所、在宅
延 利 用 日 数	28年度	315日	264日
	29年度	126日	323日
	30年度	144日	376日
	元年度	185日	403日
	2年度	176日	215日
	3年度	182日	197日
	4年度	200日	102日

※ 延利用日数は1回（1泊2日）の利用を2日でカウント。奇数は利用開始後、体調悪化等により1日目で中止したもの。

職員配置
------

管理者（常勤兼務）	1名
生活支援員（非常勤） 16:00～翌8:30勤務	2名
食育アドバイザー（非常勤）	1名

共同生活援助 長良ひまわりのんびりホーム  
令和4年度 事業報告

【概説】

開設して9年11か月が経過しました。一戸建て住居のなかで5人が暮らしています。それぞれ個室ですが、食堂、浴室、トイレは共同スペースになります。利用者（入居者）のなかで箸の上げ下ろしにまで注文がついたり、入浴の順番で不平不満がでたり、世話人と接する時間の長短が問題になったりと、一人暮らしでなければどこの家庭でも起きているだろうようなことが起き、時が流れています。

朝夕の通勤時には、安全確保と見守りのため職員が2人体制で付き添っています。長良公園を横切りますので草花や木の緑を楽しむグループと健脚グループとに分けて付き添います。朝の出勤時は28年度までは1人の職員であったため、それぞれの歩行速度が異なり隊列としては離れがちになっていました。安全確保のため、29年度からは朝の送迎に臨時雇をお願いし、2人体制としています。

体重管理では、以前は増量が目標の利用者もあったのですが、現状維持なり減量が目標になりました。また、糖尿病を心配しなければならぬ利用者も複数あります。それぞれの嗜好を考慮しつつ献立、盛り付け方法等に工夫を凝らすとともに、体を動かす機会を増やし、家庭とも連絡を密にしています。

利用者5名（定員5名）に当初から異動ありません。2名は帰来先なし、3名は週末帰省があります。土曜日の朝に帰省し、月曜日の夕刻から利用開始となるのですが、令和元年度から内1名が自宅からの送迎都合で日曜日夕刻からの利用になり利用日数が増加しました。3年度は公共交通機関利用回避と送迎都合で規制時期が早まったりして利用日数が減少しています。

利用実績

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
夜間 支援 人数	27年度	101	114	138	133	120	120	128	115	124	119	124	130	1,466
	28年度	121	118	126	120	123	123	124	123	119	120	114	130	1,461
	29年度	120	124	126	124	122	123	126	121	123	120	117	126	1,472
	30年度	121	120	95	95	99	118	129	124	119	119	114	124	1,377
	元年度	127	127	123	132	120	123	132	124	128	125	118	132	1,511
	2年度	128	123	131	132	122	126	133	125	126	127	117	135	1,525
	3年度	129	120	126	125	126	126	128	125	124	124	114	131	1,498
	4年度	122	125	126	124	129	104	125	124	125	124	116	130	1,474

年度末契約者数 5人

9月の利用落ち込みは、利用者の新型コロナウイルス感染症罹患により、感染を避けるため一時帰省があったことによるものです。

#### 職員配置

家庭や日中活動の場との連絡調整等を行う生活支援員と調理、洗濯、清掃、服薬管理、相談に応じる等の業務を行う世話人（夜勤 16時～翌9時、1人体制）により日常生活上の援助を行いました。

帰来先のない利用者の利用がありますので、日中活動の場が休みの土・日曜日、祝日は日勤も入ります。

管理者兼サービス管理責任者（常勤兼務）	1名
生活支援員・世話人（非常勤）16時～翌9時勤務	4名

#### 運営上のトピック

4月20日（水） 消防設備点検

9月9日（金） 世話人新型コロナウイルス感染症発症により、利用者に対し簡易抗原抗体検査を実施したところ1名陽性反応。帰来先のない2名（1名陽性、1名陰性）を除き帰省。翌日帰省中の1名陽性反応。

10月25日（火） 消防設備点検

12月19日（月） 空調機器更新工事

#### 研 修

令和4年12月6日（火）09：15～17：15

岐阜県相談支援従事者専門コース別・サービス管理責任者等専門コース別（意思決定支援）研修（オンライン研修）

主催：岐阜県

受講者：楠崎知洋

#### 寄 附

NHK歳末たすけあい募金並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金配分金  
20,000円

地震、河川氾濫（浸水）等による被災時に備えるため、災害時備蓄用に7年保存レトルトパン（4種、各10袋）と6年保存キャンディ20袋を購入しました。

その他

原油取引価格高騰等による光熱費高騰を受けて岐阜県が創設した障がい福祉施設エネルギーコスト削減推進事業費補助金を得て、すべての空調機を更新しました。

条件 目標年度2027年省エネ基準達成率100%以上

総事業費 1,756,150円（税込み）各居室、LDK、脱衣室 計7台

補助金額 1,000,000円

その他 世話人室の空調機は別途法人負担で更新しています。

共同生活援助 長良ひまわりやすらぎホーム  
令和4年度 事業報告

【概説】

当法人にとって二つ目となるグループホーム「長良ひまわりやすらぎホーム」を岐阜市の補助を得て平成28年度中に整備し、平成29年4月3日（月）から利用に供しています。

グループホーム利用に先立って短期入所で宿泊訓練を重ねてきました。一戸建て住居のなかで、夕刻から夕食、入浴、就寝、起床、朝食、出かける準備と平日の1週間を5人が暮らしています。調理や入浴介助・見守り、掃除・洗濯などの時間の隙間のなかで利用者とのコミュニケーションを大事にしています。利用者（入居者）の性格や障害程度により、他の利用者との関係も見計らいながら様々な接し方が必要です。

利用者は5名（定員5名）当初から変わりはありません。全員週末（金・土～日曜日）帰省があります。

令和2年度からは、月1回（第4日曜日）夕刻から利用を受け入れています。

帰省先の家庭も年月が降るごとに送迎手段の確保が難しくなっている現状があります。

利用実績

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
夜間 支 援 人 数	29年度	73	79	90	84	80	81	89	84	85	88	68	87	988
	30年度	90	89	93	95	83	85	98	93	81	85	88	87	1,067
	元年度	92	89	89	100	79	88	99	89	90	87	84	98	1,084
	2年度	92	84	103	99	83	96	97	90	87	90	85	106	1,112
	3年度	97	86	102	90	95	99	95	99	92	92	81	105	1,133
	4年度	93	87	103	93	104	100	99	102	89	92	93	102	1,157

年度末契約者数 5人

職員配置

家庭や日中活動の場との連絡調整等を行う生活支援員と調理、洗濯、清掃、服薬管理、相談に応じる等の業務を行う世話人（夜勤1人体制）により日常生活上の援助を行いました。

管理者兼サービス管理責任者（常勤兼務）	1名
生活支援員（非常勤） 14時～19時勤務	1名
生活支援員・世話人（非常勤） 16時～翌9時勤務	4名

## 運営上のトピック

4月20日（水） 消防設備点検

10月25日（火） 消防設備点検

## 寄 附

NHK歳末たすけあい募金並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金配分金  
20,000円

地震、河川氾濫（浸水）等による被災時に備えるため、災害時備蓄用に7年保存レトルトパン（4種、各10袋）と6年保存キャンディ20袋を購入しました。

生活介護事業 アンダンテ  
令和4年度 事業報告

【概説】

長良福祉会アンダンテとして4年が過ぎました。利用者は3月に支援学校を卒業したばかりの3名を迎え、11名となりました。2月には念願の新事業所が完成し、3月から新事業所での活動が始まっています。快適な空間の中で、個々の利用者に応じた支援が可能となり、さらに充実した支援ができることを目指しています。常設の授産品のショップができ、いつでも販売することが可能となりました。

また、隣地の駐車場の整備が漸く終わり、7台分の駐車スペースを確保することができました。駐車場の一角にある小さな菜園では、野菜の栽培を予定しています。

日常の活動場面では、11名の利用者さんのうち、強度行動障害と認定された方が4名あります。他の利用者さんの安全確保や利用者同士の関係性に配慮しながら行うパニックへの対応方法やその行動の理解等について、職員間で共通理解を図るための研修の機会を常に要しました。一人ひとりへの支援を確実なものとするため担当表を作り、目が届かないという場面が生じないよう毎日が緊迫感のある日々となりました。

利用者さんの希望で、11月には長島リゾートに一泊旅行に出かけたことをはじめ、季節の行事、石臼と杵で餅つき大会、山歩き、弁当持参のお花見、バーベキュー、誕生日のスペシャルデーなど、コロナ感染に気をつけながらも、大いに楽しんだ1年でした。だんご屋「ポコの店」を毎月開催し、寄っていただける地域のお客さんも増えてきました。今後も年2回の地域交流とともに、続けていきたい催しです。

日中活動

原則として週ごとに活動メニューを設定して行っています。  
お菓子作り・手織り・創作活動・ウォーキング・外掃除など

行事

- 4月8日（金） お花見（花見弁当持参）三田洞公園
- 4月23日（土） ポコアポコ・アンダンテ春まつり・アンサンブルさくら
- 5月4日（水） ギターと歌声の会①
- 5月20日（金） ぎふファミリーパークへ
- 6月13日（月） 平和行進参加
- 7月18日（月） ギターと歌声の会②
- 8月19日（金） 夏祭り（輪投げ・水風船・スイカ割など）・バーベキュー
- 10月7日（金） ぎふファミリーパークへ

10月29日（土） ポコアポコ・アンダンテ秋祭り・ゆずちゃんズ  
 11月3日（木）～4日（金） 一泊旅行（長島リゾート）  
 12月24日（土） 保護者会  
 1月4日（水） 書初め  
 1月6日（金） 餅つき大会・初詣（大龍寺）  
 1月20日（金） メディアコスモス・スターバックスコーヒーへ  
 2月20日（月） 竣工式（合唱発表）  
 3月13日（月） 新入所生歓迎会

#### 相談・見学・実習件数

（利用者） 6月 2件（特別支援学校3年生2名、視覚障害・知的障害）  
 7月 1件（特別支援学校3年生2名、視覚障害・知的障害）  
 8月 2件（特別支援学校3年生1名、2年生1名、知的障害）  
 10月 3件（特別支援学校3年生2名、2年生1名、知的障害）  
 11月 1件（特別支援学校3年生11名、視覚障害・知的障害）  
 （職員） 4月～5月 2件（ふなぶせ、ノックス）  
 6月 1名（障害者雇用）  
 7月 1名（障害者雇用）→ 8月体調不良により退職

#### 会報の発行

6月30日 「アンダンテからの風 NO.11」発行  
 11月1日 「アンダンテからの風 NO.12」発行

#### 職員配置

管理者（常勤・兼務）	1名
サービス管理責任者（常勤）	1名
生活支援員（常勤）	6名
生活支援員（非常勤）	7名
看護師（非常勤）	3名
調理員（非常勤）	2名

利用実績

単位：日・人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所 日数	元年度	21	21	20	23	17	22	23	22	21	20	21	23	254
	2年度	22	21	22	23	20	22	22	22	19	20	20	23	256
	3年度	22	21	22	22	22	22	22	22	18	20	20	23	256
	4年度	22	22	22	21	23	22	21	22	22	20	20	23	258
利用 実 人数	元年度	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	6	40
	2年度	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	69
	3年度	6	6	6	7	6	6	6	6	6	6	7	7	76
	4年度	8	8	7	8	8	8	8	8	8	8	8	11	98
延 人 数	元年度	62	63	60	65	47	66	65	66	62	60	64	107	787
	2年度	109	104	110	116	101	110	110	112	94	100	102	127	1,295
	3年度	127	122	126	128	126	127	127	127	104	120	121	150	1,505
	4年度	144	142	143	138	152	145	150	140	119	135	130	196	1,734

年度末契約者数 11人

作業工賃

クッキー作り、パン、手織り等

平均工賃月額 7,100 円/月

研 修

令和4年7月19日（火）～21日（水）3日間

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）（オンライン研修）

主催者：岐阜県

受講者：藤田由美

令和4年8月23日（火）・9月20日（火）14：15～14：50

介護職員等による第3号喀痰吸引等研修

主催：介護労働安定センター

場所：利用者宅

受講者：杉森真理子

## 施設整備

令和3年

- 6月9日(水) 設計入札
- 6月21日(月) 設計委託契約
- 7月29日(木) 地質調査
- 11月29日(月) 建設予定地(8番7) 売買契約締結 4,800,000円

令和4年

- 4月1日(金) 建築基準法第6条の2第1項の規定による確認済証  
ぎ建住セ第1213392号
- 4月13日(水) 岐阜市技術的審査 依頼
- 4月19日(火) 令和3年度(令和4年度への繰越分) 岐阜市社会福祉施設等施設整備費補助金内示 岐阜市福障第59号
- 4月20日(水) 岐阜県福祉のまちづくり条例計画適合通知書  
岐阜市ま建(福ま)第1号
- 5月6日(金) 建設予定地西側隣地(8番8) 売買基本合意
- 6月16日(木) 独立行政法人福祉医療機構融資申込書 提出
- 6月21日(火) 岐阜市技術的審査 終了
- 6月23日(木) 岐阜市市補助金交付申請書 提出  
独立行政法人福祉医療機構融資申込み追加資料 提出
- 6月29日(水) 岐阜市入札届・立会 依頼  
法人理事・監事 立会 依頼
- 7月5日(火) 令和3年度(令和4年度への繰越分) 岐阜市社会福祉施設等施設整備費補助金交付決定通知 岐阜市補助指令福障第85号
- 7月12日(火) 指名競争入札通知 12者指名
- 7月22日(金) 指名競争入札執行、落札  
〃 第2回理事会において契約締結承認  
共栄土木建築株式会社 66,600,000円(税抜き)
- 7月25日(月) 入札執行結果一覧等届
- 7月27日(水) WAM融資 理事長電話面談
- 7月28日(木) WAM借入申込受理票 受理番号202210187
- 7月30日(土) 工事請負契約締結  
共栄土木建築株式会社 73,260,000円(税含む)  
〃 監理業務委託契約締結  
エコプラン株式会社 2,970,000円(税含む)
- 8月1日(月) 工事着工届提出
- 8月2日(火) 令和3年度(令和4年度への繰越分) 岐阜市社会福祉施設等施設整備費補助金変更交付決定通知 岐阜市補助指令福障第237号

63,624,000円

- 8月6日(金) 午後2時 8番8土地売買契約締結 5,500,000円  
// 午後4時 地鎮祭
- 8月10日(水) 8番8の家屋取壊しに伴う敷地内ブロック塀、石垣、植木等の  
処理打合せ
- 8月17日(水) 東側隣地8番6の所有者との境界再確認
- 8月17日(水) WAM 融資決定  
今までの返済実績を評価し、この案件に限り保証人を不要とする。
- 8月17日(水) 工程会議
- 8月20日(土) 外壁材選考のためニチハショールーム見学
- 8月22日(月) 着工
- 9月14日(水) 工程会議
- 9月28日(水) 工程会議
- 9月30日(金) 洗面台色等選考のためTOTOショールーム見学
- 10月13日(木) 上棟
- 10月19日(水) 工程会議
- 11月2日(水) 工程会議
- 11月15日(火) 工程会議  
// WAM貸付契約事前届出書 提出
- 11月16日(水) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 火災特約 資料提供
- 11月29日(火) 工程会議
- 12月13日(火) 工程会議
- 12月15日(木) 足場ばらし
- 12月20日(火) 工程会議
- 1月10日(火) 工程会議
- 1月12日(木) 竣工式案内状発送
- 1月18日(水) 独立行政法人福祉医療機構 融資実行 18,000,000円
- 1月19日(木) 土地家屋調査士 現地調査
- 1月23日(月) 工事請負変更契約締結 減額 1,254,000円  
西側隣地買収による外構工事内容変更のため  
契約額 73,260,000円 → 72,006,000円  
// 中部電力検査
- 1月25日(水) 工程会議(最終)
- 1月27日(金) 消防署検査
- 1月30日(月) 建築確認完成検査  
// 工事請負会社社内検査
- 2月2日(木) 令和3年度(令和4年度への繰越分)岐阜市社会福祉施設等施  
設整備費補助金変更交付決定通知 岐阜市指令福障第280号

63,624,000円 → 61,432,000円

- 2月3日(金) 建築士検査・施主検査  
2月6日(月) 火災保険変更届出(2019.02.12~2026.02.12の保険への追加)  
第1順位質権設定承認  
2月14日(火) 岐阜市補助工事完了検査  
2月15日(水) 引き渡し  
// 火災保険発効  
2月20日(月) 竣工式  
2月28日(火) 工事完成  
3月13日(月) 施設整備事業費補助金実績報告  
3月28日(火) 令和3年度(令和4年度への繰越分)岐阜市社会福祉施設等施設  
整備費補助金交付額確定通知 岐阜市指令福障第337号  
61,432,000円 → 62,045,000円  
4月20日(木) 上記補助金交付  
4月25日(火) 工事請負会社へ支払い

寄 附

- 9月27日(火) アンダンテ送迎用車輛 寄附  
岐阜584か2015 ダイハツタント  
初年度登録 平成27年3月6日 走行距離 45,800km  
12月 NHK歳末たすけあい募金並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金  
配分金 8,000円  
地震、河川氾濫(浸水)等による被災時に備えるため、災害時備蓄用  
にビニールシート、ビニール袋、乾電池等を購入しました。  
12月26日 ポコアポコから設備整備費用として 2,500,000円  
12月28日 浅野様 100,000円  
アースデンタル様 10,000円  
2月19日 ピアノ  
2月20日 荒木様 調理用具、視覚障害対応玩具  
片桐様 720,000円  
佐野様 30,000円  
白木様 10,000円

記して感謝申し上げます。

共同生活援助 オレンジホーム  
令和4年度 事業報告

【 概 説 】

共同生活援助オレンジホームが開所して、3年が過ぎました。3月から定員変更を行い、4名の利用者に岐阜盲学校を卒業した1名が加わり、5名となりました。全員が視覚障害との重複障害があります。4名が全盲、内2名は強度行動障害で、自傷行為があり怒り出すこともしばしばです。自分の思いを伝えられるよう根気強く見守っています。また、女性2名は訪問リハビリテーション、4名が訪問歯科を利用し、健康の維持増進に心がけています。障害支援区分は区分6：2名、区分5：2名、区分4：1名です。3月に新たに利用開始した人は、こだわりが強く、入所から1週間が過ぎたころから自室に入らず、リビングのソファで寝るようになりました。夜中に突然奇声を上げたり、怒って壁をたたいたり、外に行きたがったり、他の利用者さんから苦情が寄せられたり、支援員を困らせたりしています。保護者とも連携し、様々な手立てを考えているところです。

ニーズをつかみ、ホームが安心できる場所であることを理解してもらえよう、丁寧な言葉かけをすることに心がけて支援していきます。

職員配置

管理者（常勤兼務） 1名  
サービス管理責任者（常勤） 1名（生活支援員兼務）  
世話人・生活支援員（非常勤） 12名

利用実績

単位：日・人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
夜間 人数 支援	2年度	87	83	87	90	83	87	88	88	76	80	80	92	1,021
	3年度	88	84	88	88	88	88	84	88	72	84	80	88	1,020
	4年度	84	88	88	121	87	88	84	88	72	80	80	107	1,067

年度末契約者数 5人

行事

8月19日（金）19:00～20:00 夏祭り・花火大会  
12月23日（金）17:00～ 忘年会

寄 附

NHK歳末たすけあい募金並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金配分金  
4,000円

地震、河川氾濫（浸水）等による被災時に備えるため、災害時備蓄用にビニールシート、ビニール袋、乾電池等を購入しました。

アンダンテ日中一時支援 “ ハミング ”  
令和4年度 事業報告

【 概 説 】

学校在学中に放課後デーサービスを利用していた利用者の保護者から、「生活介護アンダンテが午後3時30分に終了して帰ってくると早すぎるので遅くまで対応してほしい」という声が聞かれました。保護者が夕方の家事で忙しいときに日中一時支援で対応できれば、家庭生活を支援することにもつながることから、アンダンテ日中一時支援ハミングを定員6名：職員2名で開始しました。アンダンテの活動が終了した午後3時30分から午後5時30分までの間です。3月31日時点で5名が契約しています。1日あたりの利用者数は1名から4名で、希望がない日もあります。夕方のクールダウンの活動として、下記の内容に取り組んでいます。

日中一時支援を開始して早々にある利用者さんが夕食後に浴室を覗いて転倒し、顔を切り、出血が止まらず、救急搬送しました。縫合処置により、大事には至りませんでした。認可権限を持つ岐阜市に報告した事項となりました。

活動内容

内容・・・ヨガ・絵本の読み聞かせ・造形活動・散歩・ウクレレと歌など

希望があれば、夕食の提供、家までの送迎も行いました。

利用実績

3月の利用総数：36人